

佳作

「美穂へ」

(奈良県大和郡山市)
鹿島学園高等学校 奈良キャンパス 三年
福井 奈津子

「奈津子は強いよ。」

何度も言われ続けた言葉。でも……

「無理しないで。」

と言ったのは、美穂が初めてだった。

「悩みがあるなら、いつでも聞くから。」

張り詰めた心を、和らげてくれた。

「私は、奈津子の味方やけん。」

そう言われた時は、素直に嬉しかった。

まるで、映し鏡のような二人。

喜びや悲しみ、感情の全て共有できる存在。

まるで、姉妹のような二人。

お互いが何でも話せて、信頼しあえる存在。

とても、心強い友だち。

落ち込んでる時は、励ましてくれる。

とても、優しい友だち。

私のことを、いつも気にかけてくれる。

でも私は、とても心配なんだ。

いつか美穂が、疲れるんじゃないかって。

恥ずかしくて、なかなか言えないけど……

いつも心配かけて、ごめんね。

いつも励ましてくれて、ありがとう。

甘えてばかりの私だけ……

たまには、甘えてくれていいよ。

頼りないけど、美穂の力になりたいから。

離れてるから、なかなか会えないけど……

いつか会えるよ。

いつか会いに行くよー。